読書感想文 お助けメモ

本を読みながら、読書感想文の「もと」になりそうなところに
ふせんをはっておいて、その内容をふくらませるといいよ！

はじめ

本を読んだきっかけや
本のあらすじなどを書く

主人公や作者へのよびかけ、
心に残った文から
書き始めてもいいよ！

なか

印象に残った場面の説明と
自分の感想を書く

- 気持ちが動いたところ
- すきな言葉や場面
- 大切だと思ったところ

- 自分と登場人物を比べてみる
- 自分の体験と比べてみる
- ニュースと関連づける
- 自分だったらどうするかな
- 自分の考えが変わった

おわり

本を読んで強く思ったことや
考えたことを書く

- 強く感じたこと
- 作者が伝えたかったこと
- 自分ならこの物語をどう続けるか
- これからの自分の目標や希望

レベルアップ！

題名を工夫しよう！

「○○を読んで」という題名ではなく、自分の感想文の内容に合うものを考えてみよう。
題名は感想文を書き終わってからつけるといいよ。思いが伝わるような題名にしよう！

読書感想文の題名

年

なまえ

レベルアップ！

表現を工夫してみよう！

【例えば…】

- うれしい→心がうきうきする
- 悲しい→なみだが出そう
- 感動する→胸を打たれる
- すきだ→心をひかれる
- まるで○○のように

参考にした本

「すらすら書ける読書感想文」
上條晴夫/監修
永岡書店